

事業名称	内容	拡充等に至った経緯等
<p>【商工振興事業】 中小企業デジタル化促進補助金 ※新規で創設</p> <p>（予算要求額）200万円</p>	<ul style="list-style-type: none">生産性向上や事業継続力強化を図るため、事業所においてデジタル技術の導入を行った市内中小企業者を対象に、導入に要した費用の2分の1を補助デジタル技術を活用した経営課題解決を<u>専門家とともに支援（経営相談事業の活用は必須）</u>	<ul style="list-style-type: none">実態調査（R6.9）の結果から、<u>市内事業者のデジタル化対応への危機感が乏しく、また相談先を持たない事業者が多いことが判明</u>
<p>【商工振興事業】 中小企業WEBデザイン活用事業補助金 ※現行補助金の内容見直し</p> <p>（予算要求額）700万円 ※R6実績と同額</p>	<ul style="list-style-type: none">販路開拓のため、ホームページの新規作成、改修及び自社PR動画作成を行った市内中小企業者を対象に、導入に要した費用の2分の1を補助<u>SNSを活用したブランディングを新たな補助メニューに追加</u>	<ul style="list-style-type: none">近年、<u>SNSを活用したデジタルマーケティングが一般的となっており、本補助制度において新たなニーズに対応するもの</u>
<p>【商工振興事業】 中小企業人材育成補助金 ※現行補助金の内容見直し</p> <p>（予算要求額）100万円 ※R7：50万円</p>	<ul style="list-style-type: none">経営者のリスクリングや従業員の人材育成支援のため、研修を受講した従業員や受講させた中小企業者を対象に、受講に要した費用の2分の1を補助<u>補助対象となる研修メニューの追加</u><u>補助上限の変更（5万円⇒10万円）</u>	<ul style="list-style-type: none">多忙な中小企業の経営者への動機づけとして、<u>上限額の低さがボトルネック（訪問で金額が低いという声が複数あり）</u>

吹田市商工振興ビジョン2035に掲げる拡充等事業一覧（R8～）

事業名称	内容	拡充等に至った経緯等
<p>【商店街等支援事業】 商工業団体事業活動促進補助金 ※現行補助金の内容見直し</p> <p>(予算要求額) 6,892,500円 ※R7：5,032,500円</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 商工業の振興を促進するために実施する催物や研修、ホームページ制作などに対し、事業に要した費用の2分の1を補助・ 販路開拓等における<u>SNS等広報媒体の活用による情報発信及び市内商業者の団体等による域内での購買意欲を高める消費喚起イベント等</u>に対する補助・ <u>20万円×10団体（情報発信）</u>・ <u>20万円×10団体（域内消費）</u>	<ul style="list-style-type: none">・ 集客力及び知名度の向上のためには<u>SNS等の広報媒体が有効なツールであり、継続した情報発信が不可欠</u>・ <u>域内消費の拡大には、イベントやキャンペーンなどを契機とした新規顧客の来訪と定着が必要</u>
<p>【商店街等支援事業】 商店街等魅力向上促進事業補助金 ※現行補助金の内容見直し</p> <p>(予算要求額) 29,700,000円 ※R7：21,530,000円</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 商店街等が経営改善やまちづくりの視点から先導的に取り組む事業に要した費用の4分の3を補助・ 空き店舗活用に対する事業に要した費用の事業に要した費用の2分の1を補助・ <u>商店街等独自の消費喚起策（商品券におけるプレミアム部分）を補助対象に追加</u>	<ul style="list-style-type: none">・ 地域の消費喚起や経済の循環を図るため、商店街等が実施する既存の補助メニューに加え、<u>自助努力による直接的な消費喚起の取組が必要</u>